

太子高校の挑戦 その8

挑戦の二学期！

本年度は、太子高校の「挑戦の年」と位置づけて「学力向上」「授業改善」に取り組んでいます。この通信で本校の取組みについてお話することで、太子高校の挑戦について知っていただければと考えています。

夏季休業の長い期間を、大きな事故もなく無事に終えることができ、ほっとしています。9月1日の朝、校舎内に生徒の声が響き先生方が明るい表情で教室に向かわれる姿を見て、学校は生徒と教師がいてこそのものだなあと、しみじみと嬉しくなりました。

さて、今学期は「挑戦の二学期」が合い言葉です。どんなことにでも良いので、どんどん挑戦し続けてほしいと思っています。学校としては、引き続き「授業改善」「学力向上」への挑戦です。そのために、

- ① 「アクティブ・ラーニング」をさらに推進すること。公開研究授業の実施も続けます。授業の方法や効果さらには生徒の動き等について、教職員が深く考え学力向上を推進するために必要なことです。毎日が、「教職員のアクティブ・ラーニングの研修会」になっていくことでしょう。
- ② 1年次で始めた「受験サプリ」の効果の検証をすること。これは、生徒がどう取り組んだら効果が高いのかという研究も含まれます。基礎学力の向上を狙って始めた「受験サプリ」の効果が、目に見える形で始めるのは、早くて12月の期末考査くらいからかとも思いますが、倦まずたゆまず取り組み続けることこそが、一番の近道だと考えています。

上記で述べたこと以外にも、本校の「二学期の挑戦」は教師・生徒それぞれに持っています。私のアンテナを高くして、校長通信の中で日々の取組を見つけ出して、お知らせしてまいります。

ONE SHOT



夏休み中の部活動の様子です。生徒が練習している部屋の入り口に、きちんと下足がそろえて置いてあります。

文化部・運動部を問わず、本校生はこうした整理整頓が上手です。写真は講義棟ですが、体育館の入り口にも、狭いスペースにきっちりと揃えられています。誰かが乱してしまっても、気づいた生徒がさっと直しています。みなさん、ありがとうございます。

学校の力・イ・ダ・ン

始業式に校歌を歌ったその歌声が、体育館内いっばいに響きました。全員が大きな声で心を込めて校歌を歌える学校である幸せを、深く感じました。今学期もいいことがたくさんありそうです

